

教科	進路探究	科目	産業社会と人間	履修区分	選択	使用教科書	「産業社会と人間」よりよき高校生活のために（学事出版）
添削指導回数	6	面接指導回数	2	単位認定試験回数	1	副教材等	なし

学習の目標

①自己の生き方を探求させるという観点から、自己啓発的な体験学習や討論などを通して、職業の選択決定に必要な能力・態度、将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養うとともに、自己の充実や生きがいを目指し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度の育成を図る。
 ②現実の産業社会やその中ででの自己の在り方生き方について認識させ、豊かな社会を築くために積極的に寄与する意欲や態度の育成を図る。

学習に取り組む際の注意事項

添削指導	提出期間に間に合うように提出する（タブレットは1枚ずつ、紙は6枚ずつ）。
面接指導	各期に開講する番号を確認し計画的に出席する。 ●視聴票：実施なし
単位認定試験	添削指導、面接指導（視聴票を含む）を全て修了後に受験。
単位修得	（認定）に当たったの基準
評価方法	各単元ごとに3観点で評価（A・B・C）し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。

学習内容・計画

単元名（教科書ページ）	添削指導 No.	面接指導				単位認定試験	観点別評価					
		開講番号	開講期	視聴票			観点	評価規準				
				NHK高校講座	教科書DVD							
P. 8-23 学校で学ぶ意味 コミュニケーションということ 自分でなんだろう？	1	①	I・Ⅲ期			全課程から問題を選出し、出題する。	知識・技能	学校で学ぶことの意味について、学校へ来なければ得られないものは何なのか、何故コミュニケーションが必要となるのかを理解する。また、青年期における自己理解について学ぶ。				
P. 24-46 コミュニケーション・スキルって、なに？ 地域を知って、地域から学ぼう 交流活動から学ぼう ボランティアって、なに？	2						思考・判断・表現	学校で学ぶことにはどのような意味があるのか、自分自身について、どのような性格的特徴があり、どのような行動的特徴があるのか主体的に考察する。				
	P. 48-82 働くことって、なんだ？ 職業について調べてみよう 資格の必要な職業もある キャリア・デザインをしてみよう						3	主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、自己のキャリアデザインに活かす姿勢が見られる。			
P. 84-99 環境問題について考えてみよう 持続可能な社会って、なに？ 報社会について考えてみよう 情報モラルって、なに		4	②	Ⅱ期				知識・技能	人とつながるための力を養い、地域における交流活動やボランティアを通じ、他者とのかかわり方や多様な人たちでつくられる共生社会について学び、理解する。			
	P. 100-115 多文化共生社会って、なに？ 福祉社会って、なんだろう？ 社会保障制度について考えてみよう ジェンダーと働き方	5						思考・判断・表現	「共生社会」の構築に向けて、取り組まなくてはならない社会の課題を考察する。			
P. 116-149 労働環境は、どう変化した？ 日本の経済と労働環境の変化 これからの労働環境の課題 豊かさとは、なんだろう？ 私のライフ・プラン		6						主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、自己のキャリアデザインに活かす姿勢が見られる。			
												知識・技能
思考・判断・表現												就きたい職業に就くために、高校生活でやらなければならないことを自ら考え、働く意義をより深く考察する。
											主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、自己のキャリアデザインに活かす姿勢が見られる。
			知識・技能	環境問題と自分の生活がどのようにかかわっているのか、地域の自然と人々の暮らしの関係について理解する。持続可能な社会とは、どのような社会なのかを理解し、情報社会の進展が社会の産業にどのような変化をもたらしているかについて理解を深め、情報社会の進展がもたらした影響と問題点などを学ぶ。								
						思考・判断・表現	変化の激しい情報化社会を上手に生き抜いていくために必要な「心がけ」と「具体的に行うべき行動」について考察する。					
						主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、自己のキャリアデザインに活かす姿勢が見られる。					
						知識・技能	多様な人々の中で生きている自分の存在を確認し、地球規模の問題を自分たちの課題としてとらえ、解決のあり方を理解する。人が互いにその人権を尊重し、その個性と能力を発揮することができる、社会のあり方について理解を深める。					
						思考・判断・表現	これからの社会に生きていくために必要な「国際感覚」や「地球市民感覚」とはどのようなものかを考察する。					
						主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、自己のキャリアデザインに活かす姿勢が見られる。					
						知識・技能	わが国の産業社会の変化について考え、今日の労働環境の課題について理解する。また、これからの労働環境はどうなっていくのかを考え、理解する。社会の中のさまざまな課題を「自分のこと」として身近にとらえ、これからの社会の中で、どのように生きていきたいかを学ぶ。					
						思考・判断・表現	激動する世界において、これから働くために大切なことは何だと考えるか、またそのためにはどうすべきかを考察する。					
						主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、自己のキャリアデザインに活かす姿勢が見られる。					